

福 企 画 号
令和 6 年 3 月 2 9 日

北海道知事 鈴木 直道 様

福島町長 鳴海 清春
(公印省略)

環境影響評価方法書に係る意見について (回答)

令和 6 年 (2024 年) 3 月 2 5 日付け環境第 1 4 7 7 号により照会のありましたこのことについて、下記のとおり回答致します。

記

- 1 意見対象図書 (仮称) 福島町風力発電事業 環境影響評価方法書
- 2 意見 別紙のとおり

福島町役場 企画課
企画係長 澤田 元気
TEL : 0139-47-3007 (直通)

環境生活部環境局環境政策課

- 6. 3. 29 収受

第 935 号

(別紙)

(仮称)福島町風力発電事業環境影響評価方法書の趣旨並びに事業内容を検討の結果、下記の事項に対し適正な対応を望みます。

(1) 住民等への情報提供

事業計画を進めるにあたっては、住民等へ積極的な情報提供と丁寧な説明を行い、十分に理解を得るとともに、地域の特性や住民等の意見を踏まえ、適切に対応していただきたい。

(2) 周辺環境への配慮

周辺環境へ最大限配慮した環境保全措置を講じるなど、必要に応じて追加的に調査を行うなど、適切に対応していただきたい。

(3) 騒音及び振動

事業実施区域周辺の民家の的確な把握に努め、風況の変化を十分に考慮しながら騒音及び超低周波音による環境影響の低減、回避に最善の措置を講じていただきたい。また、工事用資器材等の搬出入における振動についても走行ルート周辺の住民の生活環境の保全に万全の措置を講じていただきたい。

(4) 動植物及び生態系

動植物の分布状況及び生態系を現地調査等によりの確に把握し、重要な種及び注目すべき生息地、生育地への影響が生じることのないよう万全の措置を講じていただきたい。

また、事業実施区域外ではありますが、当町に隣接した松前町の白神岬周辺は、北海道と本州を渡る鳥類の渡りのルート及び休息地となっているため、鳥類及び生態系への影響には十分に留意していただきたい。

松 脱 炭 号
令和6年4月10日

北海道知事 鈴木 直道 様

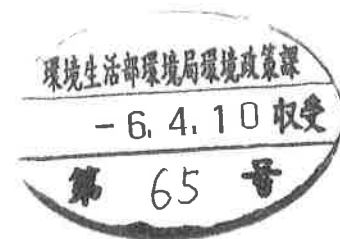
松前町長 石山 英雄

環境影響評価方法書に係る意見について（回答）

令和6年3月25日付け環境第1477号により照会のありましたこのことについて、下記のとおり回答いたします。

記

- 1 意見照会対照図書
（仮称）福島町風力発電事業 環境影響評価方法書
- 2 意見
別紙のとおり



担当：脱炭素推進課 脱炭素推進係
係長 川内 隆靖
Tel：0139-42-2275 内線 210
Mail：takayasu.kawauchi@town.matsumae.lg.jp

(別紙)

(仮称) 福島町風力発電事業の計画の趣旨並びに事業内容を検討の結果、下記の事項に対し適切な対応を望みます。

(1) 動植物の生態系

当町南東部の白神岬周辺は、北海道と本州を往来する渡り鳥のルート及び休息地であり、平成21年に(財)日本野鳥の会から「白神岬と天狗山、白神岳、それに続く後背地での風力発電風車建設に対する要望書」が当町あてに提出されています。

本計画区域内及び周辺は、前述のとおり希少な猛禽類やヒヨドリなど渡り鳥の拠点となっていることから、鳥類の生息や移動経路の阻害等の影響が懸念されるため、当該事業の実施により与える影響について、専門家等からの助言を得ながら適切に調査し、予測及び評価を実施していただきたい。

また、当該事業の実施によりエゾヒグマやエゾシカなど大型獣の生息域が変化し、市街地への接近が懸念されることから、行動範囲の変化等についても同様に専門家等からの助言を得ながら適切に調査し、予測及び評価を実施していただきたい。

(2) 土壌及び地盤等

当該事業計画は、当町と隣接する区域であることから、事業実施想定区域及び搬入候補ルートの開発による土壌汚染や土砂流出等の影響について、地理及び地質特性を踏まえた適切な予測及び評価を実施していただきたい。

(3) 住民等への情報提供

当町は当該事業における関係地域にあたることから、環境影響評価の結果や環境影響への対策などについて、住民等へ積極的な情報提供と丁寧な説明を行い、十分な理解を得るとともに、必要に応じて追加的に調査、予測及び評価をするなど適切に対応していただきたい。